



2014年12月25日発行

CLINICAL IMPLANT DENTISTRY

クリニカル インプラント デンティストリー

最新基礎知識編

著者：林 揚春

体裁：B5判 160頁

定価：8,840円+税

現在、国内で販売されているインプラントシステムは、それぞれのシステムがあたかもすべてのインプラント臨床に有効であるかのようなプロモーションを展開している。その結果、システム間にどのような違いがあり、その違いがどのような治療結果を導くのかということを客観的に判断できる情報は少ない。また、メーカーサイドの情報は自社システムのメリットを説明していることが多く、インプラント治療の本来の存在意義でもある患者に与えることのできる全人的な恩恵については学ぶことができない。

本書は、インプラント治療を応用した全人的な歯科医療を理解していただくためのシリーズ刊行第一弾である。どのインプラントシステムにも偏ることなく、それぞれの症例の内容から考慮したインプラントシステムの選択基準や応用方法、治療計画・治療手順などの原理原則として身につけていただき、今後随時発刊する予定のクリニカルインプラントデンティストリーシリーズ「高齢者に求められるインプラント治療」「抜歯即時埋入インプラント編」「上顎へのアプローチ編」「ベーシックテクニックとトラブルシューティング編」を実践するための基礎となる書である。

CONTENTS

CHAPTER 1 歯科医療が目指すべきもの

- 高齢化社会における歯科医療の役割
- 高齢者に求められる歯科医療とは
- 高齢者における可撤性義歯のリスク
- QOL から QOD まで考慮した歯科治療
- EBM から VBM へ
- 歯科医師としての倫理観

CHAPTER 2 インプラント治療の目的

- コンビネーションシンドローム

CHAPTER 3 インプラント治療計画時の確認および決定事項

CHAPTER 4 インプラントの選択

- Tiインプラントと HA インプラント
- アバットメントコネクションによる使い分け
- スレッドインプラントの形状による使い分け

CHAPTER 5 インプラントのポジショニング

- 既存骨を最大限に利用したインプラント埋入
- 各種サージカルガイドの有用性とその使用方法

CHAPTER 6 インプラント補綴処置の【真】基準

- 上顎前歯部の被蓋関係による上部構造の選択
- 審美領域におけるインプラントの補綴物形態
- 審美領域における口蓋側埋入のピットフォール
- インプラント補綴と天然歯の隣接面コンタクト
- アバットメントスクリューの構造と緩みの関係

CHAPTER 7 症例から理解するインプラント最新基礎知識

- 症例 01：咀嚼力が低下した高齢者で、早期の咀嚼機能回復が必要な症例
- 症例 02：QOD を考慮して抜歯を選択したケース
- 症例 03：重度の歯周炎による審美障害・咀嚼障害のケース
- 症例 04：コンビネーションシンドロームへの対処法
- 症例 05：外科処置や口腔環境に応じた埋入方法・インプラントの選択
- 症例 06：歯周疾患患者への複合的なインプラント埋入と口腔再建症例